

淡路市IoT推進ラボ（いつかきっと帰りたくなる街づくり）

事業の内容

事業目的・概要

- 目的：IoTの利活用により、様々な地域課題の解決策や新サービス（事業）を創出するとともに、人材やベンチャー企業の育成を通じて地域経済の発展に寄与し、「いつかきっと帰りたくなる街づくり」の実現を目指します。
- 概要：市内外の産官学金労言と市外のIoT関連企業等が連携し、地域課題をIoTで解決するプロジェクトの創出及び事業化を目指す主体や人材の育成・支援を行い、フィジビリティ（F/S）、実証実験・検証を行うことで、当該主体の自立を目指します。（初年度は健康×教育×観光でサービス化検討）

重要業績評価指標（KPI）

- 本事業を通じて、平成32年度までに5件の課題解決型プロジェクトの創出と30人の地域IoT人材育成を達成します。

今後の展開

- 市内外の多様な主体によるコンソーシアム設立（8月）により地域の課題解決型新ビジネスのF/S検討等の実施
- IoTプラットフォームの構築（セキュリティ対策も考慮）
- 地域IoT人材育成、ハッカソン、アイデアソンの開催

事務局

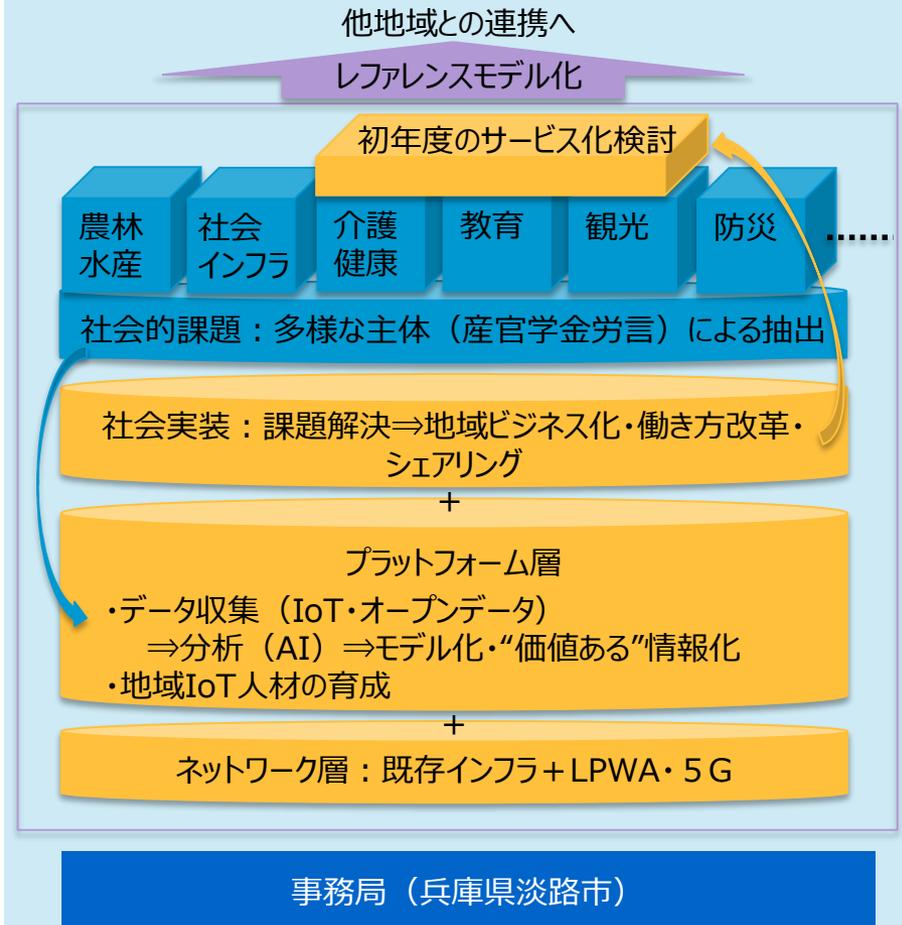
- 兵庫県淡路市

参加プレイヤー

- 淡路市（事務局）
- 兵庫県立大学
- 関西看護医療大学
- 淡路市商工会
- (株)NTTドコモ
- 淡路信用金庫 等

事業イメージ

「超スマート淡路市IoT推進プラットフォーム」（仮称）



- ✓ 事業企画、PR、案件発掘、オープンデータ提供
- ✓ 淡路市IoT推進ラボ運営